



実践指定校への 27校推薦を承認

県推進協が総会

NIE（教育に新聞を）活動を進めるために、県内の教育関係者や新聞・通信各社でつくる県NIE推進協議会の総会が二十六日、名古屋市中区の中日新聞本社であった。

委員ら約二十五人が出席。本年度のNIE実践指定校として、通常枠二十四校（継続十一校、新規十三校）と全国大会枠三校の計二十七校を日本新聞協会に推薦することを承認した。盛岡市で七月二十

六、二十七日に開かれるNIE全国大会へ教員を派遣する本年度事業計画なども決めた。

会長の土屋武志・愛知教育大教授は「確かな情報というものが求められている。NIE全国大会を名古屋市で行い、成功させた昨年度からの流れを生かして、推進を図っていきたい」とあいさつした。

◇NIE実践指定校に推薦された学校は以下の通り
【継続校】名古屋市稲永小、同市大宝小、同市橘小、一宮市大和東小、豊橋市章南中、豊田市朝日丘中、滝中・高、春日井商高、長久手高、富田高、星城高【新規校】名古屋市新栄小、同市枇杷島小、犬山市犬山北小、日進市西小、豊橋市幸小、西尾市福地北部小、名古屋市明豊中、一宮市尾西第三中、尾張旭市旭中、知多市八幡中、刈谷市朝日中、岩津高、刈谷東高【全国大会枠】新城市千郷中、名古屋商高、杏和高